

令和2年2月14日

熊本市長 大西 一史 様

団体名 NPO法人 福ねこ舎
代表者 理事長 津留清美



印

熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

平成31年 4月 1日付け指令(地活)第1-11号により、熊本市市民公益活動支援

助成金の交付決定※を受けました事業の実績について、熊本市市民公益活動支援基金実施要綱第21条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名 福ねこ舎 地域文化活動事業

2 助成事業の実施期間

2019年4月1日 ～ 2020年1月31日 ※「〇〇月〇〇日」まで記入

3 助成事業の内容

① コンサート(毎月1回)、落語(夏休み期間中)、展示会(毎月・1カ月の会期)、茶道(毎月第2火曜日、第4木曜日)、詩の勉強会(毎月第2土曜日)などのイベントをさらに活発に行い、地域住民の楽しみの場として充実させた。②その結果として、独居老人の交流の場、障がい者も子どもも安心して集える場所を作った。③活動を多くの人に知っていただき、継続していただくために広報活動を充実させた。

4 事業の成果 障がい者の障害を理解を深め広めることにより、差別や偏見をなくすことに寄与した。②高齢者の集う場所として利用を広げた。③地元商店街の活性化につなげる。

5 助成事業の実施状況

(1) 事業収支決算書(様式第16号)

(2) 事業の経過又は成果を証する書類等

(3) その他参考となる資料

事業報告書

実施年度	令和１年度
事業名	福ねこ舎 地域文化活動事業
事業期間	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 2 年 1 月 31 日
事業の目的	障がい者、高齢者、貧困を抱える人々をはじめ、地域の人々に経済的負担をかけずに文化芸術、芸能を鑑賞する楽しみを提供するとともに、出水商栄会、出水地区老人会、自治会の協力を得て、商店街の活性化や街づくりの一助になることを目指した。
具体的な 事業内容	（事業の概要）障がい者、高齢者をはじめ地域住民の楽しみとして、毎月開催される定例コンサートや展示会、落語会などの内容をさらに充実させ、広く知らしめ参加者の増加を図った。さらに、その成果として記録に残した。また、地域や参加者のニーズを把握し、将来へ向けて高齢化の進む地域で住民が精神的に豊かな生活を送れるように、運営する人材を育てた。 ①コンサート（毎月１回）、落語（夏休み期間中）、展示会（毎月・１カ月の会期）、茶道（毎月第２火曜日、第４木曜日）、詩の勉強会（毎月第２土曜日）などのイベントを活発に行い、地域住民の楽しみ場として充実させた。 ① その結果として、独居老人の交流の場、障がい者も子どもも安心して集える場所を作った。 ② 活動を多くの人に知っていただき、継続するために広報活動を充実させた。
実施場所	熊本市中央区出水 1-7-69 カフェレストランみなみのかぜ
協力団体	町内自治会・老人会。出水商栄会
事業の効果 ・公益性	① 障がい者の障害を理解を深め広めることにより、差別や偏見をなくすことに努めた。 ② 高齢者の集う場所として利用を広げた。地元商店街の活性化につなげた。
次年度以降の 事業展望	イベントに出演、あるいは参加した人は、それぞれに特技を持っていたり、多くの人間関係を築いていた。それは今後の文化や芸術、その他のコミュニケーション表現の発信や受容を行う上で、貴重な宝物である。人材の発掘、交流は新たなイベントへの展開に力となる。人が寄り添い自由な表現ができる地域は、暮らしやすい地域となることを、今後の事業展望としたい。
事業への想い （当事業によってどのような熊本市にしていきたいか）	さまざまな人が集い会話が生まれるということは、人が人にやさしくなれるということに通じます。熊本地震においても、カフェレストランみなみのかぜには、近くの小学校に避難する地域の人々が自然に集まり、おにぎりの炊き出しを手伝うということがありました。人が人を思いあえる日常の関係性が防災に強く、独居老人の孤独を回避する役割も担うと思います。活動場所をそういう場にしたい。

事業収支決算書

◆収入決算

項 目	金 額	内 訳
会費	40,000	2000 円×20
当該事業による収益	48,000	コーヒー＋お菓子 販売
当該事業に対する寄附・協賛金		
その他の自己資金	25,847	
当該事業に対する助成金額	200,000	当該事業助成金決定額
その他の補助金、助成金等【D】		
合 計	313,847	

◆支出決算（事業別）

事業名 支出費目	事業1	事業2	事業3	合計
	福ねこ舎 地域文化活動 事業			
人件費	28,157			
報償費	120,000			
旅費				
人件費等合計【A】	148,157			
役務費	93,043			
使用料・賃借料				
事務・消耗品費	17,647			
委託費	55,000			
合計	313,847			

助成申請上限額（助成種別： 助成）

$$〔事業費 313,847 - 控除額【E】 0〕 \times 2/3 = 209,231$$

※控除額…超過人件費（人件費等の合計が事業費の1/2を超えた部分）とその他助成金の合計

人件費等の合計【A】	148,157	➤	超過人件費【C】※	0
事業費の1/2【B】	156,923		その他助成金【D】	0
超過人件費【A-B】…【C】	-8,766		控除額【E】	0

※マイナスの場合は0円

◆支出内訳（事業別）

事業1〔 福ねこ舎 地域文化活動事業 〕

人件費	臨時スタッフ人件費（会場案内・誘導・受付）時給×時間 別紙のとおり
報償費	演奏家 謝礼 20,000 円×6 人
旅費	
役務費	郵便切手（62 円・63 円…計 21,728 円）、はがき（62・63 円…計 42,071 円）、 資料送付（演奏家・美術家と、ゆうメール・普通切手…29,244 円）
使用料・賃借料	
事務・消耗品費	私製ハガキ用紙他 インク代（カラーカートリッジ×3 セット）
委託費	① ポスター・チラシ制作印刷代、②楽器・作品展示搬入撤収（10 月 31 日展示作品搬 入及びレイアウト飾りつけ、11 月 30 日楽器搬入搬出、及び展示作品撤収）

事業2〔 〕

人件費	
報償費	
旅費	
役務費	
使用料・賃借料	
事務・消耗品費	
委託費	

事業3〔 〕

人件費	
報償費	
旅費	
役務費	
使用料・賃借料	
事務・消耗品費	
委託費	